

## 市民と議会との語る会実施報告書

日 時	令和6年11月13日(水) 午後7時 ~ 午後8時30分頃
会 場	味真野公民館
出 席 議 員	佐々木 哲夫 議員(班長) 能勢 淳一郎 議員 桶谷 耕一 議員 吉田 啓三 議員 安立 里美 議員 川崎 悟司議員
参 加 者 ( 市 民 )	20名
司会(班長) 議会報告者 全体記録係	司 会 : 佐々木 哲夫 議員 議会報告 : 能勢 淳一郎 議員 記 録 : 桶谷 耕一 議員
【1部】 定例会概要報告等 (報告者) 能勢議員	<p>Q:紫式部プロジェクト事業の成果について、広告換算値や観光消費額等での説明があるが、地域に経済効果の実感が出てきていない。もう少し分かりやすく説明できないか。</p> <p>A:経済効果については、南地区から見るとたくさんバスが来ている。ホテルもいっつもいっぱいである。また、源氏物語アカデミーには、新しい人の参加があり、ホテルに泊まったり、買い物にしたりという目に見えた効果がある。今度の決算時にはある程度見えてくると思う。</p> <p>消費額は単なる掛け算で出された数値である。ドラマ視聴率が10%だと1千万人の方が見られていることになる。まだ10万人ちょっとしか越前市に訪れていないので、残りの方をどのように掘り起こしていくかが課題だと思う。</p> <p>Q:給食費補助について福井市消費者物価指数等を根拠としているが、福井市に合わせる必要がないのでは。低いところに合わせず、越前市の財政の中でできれば、15%、16%に上げるという考え方を議会で要求してほしい。</p> <p>A:給食費高騰分の差額を補填したのは、県内だと越前市だけである。その意味では、市は一生懸命対応したと考える。パーセントについては、福井市役所でなく福井市の「消費者物価指数」をひとつの指標としたもので、御理解願いたい。</p> <p>Q:決算審査を次の予算審査へ生かす、政策サイクルの取組について、予算の節約だけ見るのではなく、総合的に見てほしい。</p> <p>A:議会として提言したものはしっかりチェックさせていただいており、また、市に反映もしていただいている。ただ、どれだけの効果があるのかは、プラスにするかマイナスにするか含めて継続して審査し、政策を回していくという形で対応していく。</p> <p>Q:越前市の道路状況が非常に悪いと感じる。市民の毎日の生活に直結する道路整備をお願いしたい。市の組織的にパトロールに関する予算付けをしていただき、地区もするが、市も、二重の目で見たいようにしてほしい。</p> <p>A:一番提言したいのは危険個所である。危ないところに関しては、地区としても、危険個所をまずご要望いただき、我々としてもできるだけバックアップさせ</p>

	<p>ていただきたい。道路もあちこち老朽化しており、その維持管理に対応できるための予算は必要になってくると思う。</p>
<p>【2部】 意見交換会 (1班) 進行:安立議員 記録:佐々木議員</p> <p>(2班) 進行:吉田議員 記録:能勢議員</p>	<p>Q:12月には大河ドラマ館が閉館するが、観光誘客のためにも継続運営してはどうか。</p> <p>A:NHKとの契約によりドラマが終わると撤去されてしまうが、市独自の集客施設を継続して行ってほしいという声はあげている。</p> <p>Q:味真野地区にはお茶の産地復興に活動している人がいる。 後継者などの課題や、機械の老朽化も問題となっている。 梅花藻とトミヨについて、地区にとって大切な財産であり、絶滅しないように保存してほしい。 味真野地区には武衛山があり、山を大事にしている。日野山の林道整備は地元で経費を使いやっている。タイムトライアルをやっている日野山は距離が短い割には標高が高く、魅力的な山である。市が整備や補助金を整備してはどうか。</p> <p>A:まずは自治振興会で話を出していくとよい。森林環境譲与税の活用もある。</p> <p>Q:「万葉まつり」は自治振興会と有志の経費で実施している。事業継続の上でも市の予算措置をお願いしたい。また、多数の神社や小丸城址など、維持管理経費を市で負担をしてほしい。 歴史や由緒のある歴史財産の保存のための資料館などを整備してほしい。 県外の客を歴史などで、もてなす所がない。市の予算で整備してほしい。</p> <p>A:ユネスコの創造都市ネットワーク加盟への取組も発表され、文化歴史を大切にしていきたいという方向性にある。</p> <p>Q:小中学校の給食費の無償化について国が中心となるべき、議会として要望してほしい。</p> <p>A:要望は既に行っている。本格的な無償化には億以上のお金がかかる。今、様々なハード面の整備かかった借金を返している。数年後のピークが過ぎれば少し余裕が出る。</p> <p>Q:町内の河川が、雨が降る度に土砂流出、増水などで少なからず被害が発生している。長年の市への改善要求に対する処置も結果が出ていない。大雨が降る度に地域住民は不安を抱いている。 水路構造物について、コンクリートでなく仮設にしているところがあり、耐用年</p>

<p>(3班)</p> <p>進行:川崎議員 記録:桶谷議員</p>	<p>数が超過している。その損傷により土石流災害の危険があり、都市整備課へ報告した。市からは、確認の結果大丈夫との回答だが地元としては不安が残る。</p> <p>A:最近の雨による災害はひどくなっている。水路の件については、都市整備課と話をさせてほしい。</p> <p>Q:「地元負担金」が見積もりや事前通知もなしにいきなり請求が来たのはいかなものか。</p> <p>A:農林整備課へ至急対応する。</p> <p>Q:一般的な課題として、高齢化、担い手不足、空き家問題がある。</p> <p>鳥獣被害は日常的にある。鹿が増えると、草を食べ尽くしたり杉の木を枯らしたりするため、土砂災害につながる。熊も頻繁に出没する。また、何かあった場合の住民への周知方法がない。</p> <p>A:空き家は親族がいるうちに解体か売却をしてほしい。引き取り手がなくなるとどうしようもなくなる。</p> <p>市から情報を受取る手段として公式 LINE がある。ぜひ入れていただきたい。</p> <p>Q:地域として、横断歩道の必要な個所があるが、どのように要望したらよいか。</p> <p>A:教育委員会で、小中学校単位で要望を聞いている。学校と警察、道路関係者も入る連絡会があり、そこで出してもらうのが効果的と思われる。</p> <p>[要望]除雪の時間帯が遅い場合がある。狹隘道路も市で除雪対応願いたい。</p> <p>Q:空き家が増えている。空き家の管理、雑草の管理に困っている。</p> <p>A:雑草の管理については、環境政策に相談すると、所有者に対し市から文書で発送することができる。空き家については、危険空き家に対する補助金を利用して解体をしてもらう方法がある。</p> <p>Q:議会だよりの紙のサイズが独特で、他はA4サイズであるため取り扱いが不便。統一願いたい。</p> <p>A:対応しないといけないと考えている。</p> <p>Q:給食費無償化の議会での議論はどうなっているか。</p> <p>A:給食費支援の方法や無償化のための法整備、また、何億という大きな金額が必要になるので財源をどうするかなど、さまざまな議論をしている。</p>
--	---

令和6年11月13日

越前市議会 議長 様

第1班 班長 佐々木 哲夫